

地震工学会

津波等の突発大災害からの避難における諸課題に対する工学的検討手法およびその活用に関する研究委員会

第3回研究委員会 議事録 (案)

1. 日 時：2016年10月28日（金） 16：30～18：30
2. 場 所：日本大学理工学部駿河台キャンパス5号館523会議室
3. 出席者：甲斐，後藤，小山（H），佐藤，仲村，村上（H），山本（敬称略）
4. 資 料：
 - 資料 3-1 第~~32~~回研究委員会 議事次第
 - 資料 3-2 ~~第1~~第2回研究委員会 議事録 (案)
 - 資料 3-3 研究助成申請書
 - 資料 3-4 津波避難調査の文献リスト
5. 議事内容：
 - 5.1 第2回研究会議事録の確認
 - ・ 第2回研究会議事録（案）が承認された。
 - 5.2 研究助成申請について
 - ・ 鹿島財団の研究助成を得るため、土木学会に推薦の申請をした。11月上旬に結果が出る予定。
 - ・ この助成を得られれば、避難シミュレーションのベンチマークテストデータセットを作成したい。
 - ・ 研究助成申請書の作成を通して、あらためて本委員会のテーマが幅広い領域に関連していることが認識できた。
 - ・ 避難不適格を判定するツールとして避難シミュレーションを実用化したい。
 - ・ 避難シミュレーションの成果としてあるべき避難を提示することも考えたい。
 - ・ 避難シミュレーションで避難訓練のデータを活用することを考えたい。
 - 5.3 文献調査について
 - ・ 1/5程度の整理が完了した。再度協力者を募り、分担を割り振る。
 - ・ 委員会に参加を表明された方、研究助成申請に協力いただいた方、本文献調査に協力いただいた方を、本委員会で活動する委員とする。
 - ・ キーワードを資料3-4の「魚の骨」に結びつけ、階層化する必要がある。
 - ・ 今後対象文献を広げたい。
 - 5.4 中土佐町における活動報告
 - ・ 佐藤委員より、10/25の中土佐町との打ち合わせについて報告があった。
 - ・ 12/8 9：00のサイレンを合図に避難訓練を開始する。避難場所は定めずに、参加者が自由に避難する。中土佐町は参加者がどこに避難するかに着目している。
 - ・ 有川委員と高知県が共同で簡単なアンケート調査を予定している。
 - ・ 有川委員はGPSで避難行動を記録することを計画している。

- ・ 避難シミュレーションには、中土佐町の建築物の被災想定を反映する予定。

~~5.5 その他~~

- ~~・ 次回委員会は、12/28（水）17時から目大で開催する。~~

以上